

「令和6年度年末年始無災害運動」労働局長パトロール

令和6年12月2日（月）

山口労働局では12月1日から翌年1月15日まで実施される「令和6年度年末年始無災害運動」期間中に、山口市新庁舎棟新築工事現場を伊藤和貴市長と友住局長が合同で安全パトロールを実施しました。

パトロールでは、市民ロビーの複雑な構造についての説明を受け、墜落防止や転倒防止に関する取組状況、安全確認の基本動作の徹底状況などについて確認を行いました。

報道機関からの質問に対し、友住局長は、「建設業においては年末と年度末は工期が逼迫し、これに伴う労働災害の発生が懸念されることから12月1日から1月15日までの年末年始無災害運動に際して安全パトロールを実施し、その模様を広くお知らせすることにより、県下の職場における安全に対する意識の高揚と安全活動の定着を呼びかけたいと考えている。」と説明しました。



開催にあたって挨拶を行う友住局長



現場代理人（右）から説明を受ける伊藤市長（中央）と友住局長（左）



現場代理人から説明を受ける伊藤市長と友住局長と上田署長



マスコミのインタビューを受け、パトロール目的（年末年始無災害に向けた意識啓発）について説明を行う友住局長